

なかこくだより

学校教育目標 にこにこ ハピネス 中国分小

～子どもと地域のウェルビーイングを目指して～



なかこくブログ

学校だより 第13号
令和6年2月2日
市川市立中国分小学校
校長 木村 裕児

その香り困っている人がいるかも

みなさん、香害（こうがい）という言葉をご存じですか？ 香害とは、合成洗剤、柔軟剤、入浴剤などに含まれる合成香料（化学物質）のにおいによって、不快感等が誘発されることをいいます。主な症状としては、頭痛、咳、めまい、吐き気、目や喉の痛み、動悸、倦怠感、不眠などがあり、人によって症状はさまざまです。

合成香料への反応は個人差が大きいいため、同じ環境にいても症状を感じる人と感じない人がいます。しかし、誰でも、ある時を境に突然症状を感じることもあります。

まずは香害について正しく理解することが大切です。自分にとって快適な香りが、必ずしも他の人にも快適に感じるとは限りません。香害があること

を理解したうえで、子どもたちの適切な学習環境を整えるために、合成香料を含んだ製品を使用する際は使用量を守るなど、できる範囲でかまいませんので配慮をするようにお願いします。

参考資料 消費者庁ホームページ等（掲載したポスターは、消費者庁を始めとする関係省庁が香害について周知するために作成したものです。）

